

宮城県

古川工業高等学校

土木情報科 / 建築科 / 電気電子科 / 機械科 / 化学技術科

Electric power electronics communication



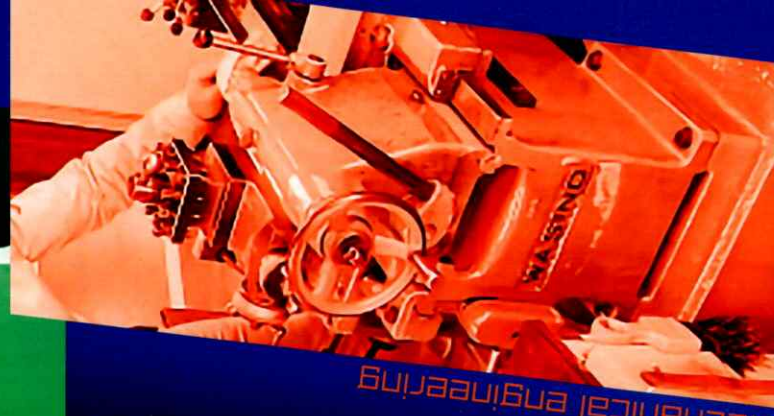
Chemical engineering



Architecture



Mechanical engineering



Civil engineering



令和8年度(2026)学校案内【全日制】

夢よ、飛び立て!

本校の全日制課程では、充実した設備で実践的授業を展開し、社会に活かせる知識と技術を持つエンジニアを育て、生徒たちの進路実現を応援します。また、生徒たちは、伝統に培われた自由な校風のもとで、活発な生徒会・部活動を行っています。

学校長挨拶

宮城県古川工業高等学校長 加藤 進一

本校は、大崎耕土の中央に位置し、一昨年度創立90周年を迎えた、歴史と伝統のある工業高校です。校訓は、Furukawa Technical High Schoolの頭文字に由来し、「Friendship (友愛)、Truth (誠実)、High Spirits & Health (勇氣・健康)」を掲げています。各学科において専門的な学びを展開することで、自立した社会人となるための基礎学力やコミュニケーション力を着実に身に付けさせるとともに、地域を理解し、その発展に貢献しようとする、地域愛にあふれた人材の育成に努めております。

各学科では、地域との連携を密に図りながら、工業に関する専門的な知識や技能の習得に取り組んでいます。また、生徒は積極的かつ意欲的に高度な技能検定などの資格取得に挑戦しており、特色ある教育活動を展開しております。本校の進路状況については、早期から継続的な志教育および進路指導を行い、将来を見据えた工業教育を徹底していることから、就職・進学ともに、例年、多くの生徒が希望する進路を実現しています。

さらに、本校では充実した工業教育に加え、課外活動にも力を入れており、生徒会活動や部活動が大変活発です。PTAや同窓会などの強力な支援体制のもと、県内においても各分野で上位の成績を収めています。

今後、本校の教育目標である、豊かな人間性と創造性を備えた、心身ともに健全な工業人の育成を目指してまいります。

全ての学科で取り組んでいる資格・検定

危険物取扱者、計算技術検定、パソコン利用技術検定、情報技術検定、日本漢字能力検定、実用英語技能検定、GTEC

土木情報科 (定員40名)

Civil engineering

01 科のねらい

土木に関する基礎的・基本的な知識と技術を学ぶとともに、街づくり・地域づくりに参画できる人材の育成を目標としています。また、土木分野での情報処理技術を習得させるとともに、コンピュータの知識と技術を学び、ワープロ・表計算等の資格取得も目指しています。

卒業生は、官公庁や建設関連会社で、土木技術者として各地で活躍しています。

02 実習内容

測量実習 (角測量、水準測量)、材料試験 (密度、吸水率)、コンクリート強度試験、コンクリート非破壊試験、鉄筋引張試験、水理実習、土質試験、建設機械実習、製図 (ドラフター製図、CAD製図)、コンピュータ実習 (文書作成、表計算、発表用スライド作成)

03 専門科目と単位数

1年次科目	◆工業技術基礎 [2]	◆土木情報実習 [2]	◆工業情報数理 [2]	◆測量 [3]	◆土木構造設計 [2]
2年次科目	◆土木情報実習 [2]	◆土木情報製図 [2]	◆工業情報数理 [2]	◆測量 [2]	◆土木盤力学 [2]
3年次科目	◆課題研究 [3]	◆土木情報実習 [2]	◆土木情報製図 [2]	◆土木構造設計 [2]	◆土木施工 [3]
	◆社会基盤工学 (選択) [2]	◆ソフトウェア技術 (選択) [2]			

[単位]

04 学科の特色を生かした資格・検定

2級土木施工管理技士補、測量士、測量士補、小型車両系建設機械運転、日本語ワープロ検定、情報処理技能検定表計算



建築科(定員40名)

Architecture

01 科のねらい

建築科では、建築に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における建築の意義や役割を理解させるとともに、地域や産業界との連携を図り、インターンシップを通し職業観や倫理観を養い、建築と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てることを目標としています。

02 実習内容

建築測量（レベル・セオドライト）、軸組模型、枠組足場実習、コンクリート強度試験、鉄筋引張試験、スチレンボード模型、木材加工、CAD実習、縄張遣方などの実習を行う。

03 専門科目と単位数

1年次科目	工業技術基礎【2】	建築製図【4】	建築構造【2】	建築計画【1】	建築構造設計【2】
2年次科目	建築実習【4】	建築製図【2】	建築計画【2】	建築構造設計【2】	建築施工【2】
3年次科目	課題研究【4】	建築実習【2】	工業情報数理【2】	建築施工【2】	建築法規【2】
		デザイン実践（選択）【2】			設備計画（選択）【2】

【単位】

04 学科の特色を生かした資格・検定

2級建築施工管理技士補、技能検定建築大工（大工工事作業）、福祉住環境コーディネーター、建設業経理事務士、レタリング技能検定、トレース技能検定、色彩検定

電気電子科(定員40名)

Electric power electronics communication

01 科のねらい

日常生活や産業社会において電気はなくてはならないものです。電気電子科では、電気に関する基礎学習をはじめ、電気を作る発電に関する分野、安定した電力を安全に供給する送電に関する分野、送られた電力を安全に利用・管理する方法を学習し、電気設備の工事・保守などに関する知識を習得していきます。

02 実習内容

計測実習（オームの法則、電力の測定など）、電気工事実習、各種電動機・発電機に関する実習、コンピュータ実習（ワープロ、表計算、プレゼンテーションなど）、高電圧実習、模擬送電実習、シーケンス制御実習、論理回路実習、電力の測定、接地抵抗の測定、絶縁抵抗の測定

03 専門科目と単位数

1年次科目	工業技術基礎【3】	電気電子製図【2】	工業情報数理【2】	電気回路【4】
2年次科目	電気電子実習【3】	電気回路【2】	電気機器【2】	電力技術【3】
3年次科目	課題研究【3】	電気電子実習【3】	電力技術【2】	電気機器【2】
		電子技術【2】	ソフトウェア技術（選択）【2】	ハードウェア技術（選択）【2】

【単位】

04 学科の特色を生かした資格・検定

第三種電気主任技術者、第一種電気工事士、第二種電気工事士、電気通信の工事担任者、2級電気工事施工管理技術検定



機械科 (定員10名)

Mechanical engineering

01 科のねらい

機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的な態度を育て、機械工業およびこれに関連する諸分野の業務に従事できる幅広い機械技術者を育成しています。

02 実習内容

計測実習、旋盤実習、鋳造実習、エンジン分解・組立実習、手仕上げ実習、材料試験、溶接実習、フライス盤実習、平面研削盤実習、電気回路実習、CAD・CAM実習、原動機実験、数値制御工作機械実習、シーケンス制御実習

03 専門科目と単位数

1年次科目 ◆工業技術基礎[3] ◆機械製図[2] ◆工業情報数理[2] ◆機械工作[2] ◆機械設計[2]
2年次科目 ◆機械実習[3] ◆機械製図[3] ◆生産技術[2] ◆機械工作[2] ◆機械設計[2]
3年次科目 ◆課題研究[3] ◆機械実習[3] ◆機械製図[2] ◆機械設計[2] ◆生産技術[2] ◆原動機(選択)[2] ◆工業管理技術(選択)[2]

[単位]



化学技術科 (定員40名)

Chemical engineering

01 科のねらい

私達の暮らしを豊かにしてくれる化学の基礎的な技術を学び、さらにこれからの工業技術に欠かせない、情報技術(コンピュータ)・材料技術(セラミックス等の新素材)・生物工学(バイオテクノロジー)などの新技術を学び、幅広い視点を持つ工業人を養成しています。

02 実習内容

定性分析、定量分析、コンピュータ、金属加工、陶芸、バイオテクノロジー、環境分析、電気配線、機器分析、生物工学、単位操作、システム技術、物理化学、製図(手書き・CAD)、マテリアル技術、管理技術、分子生物学、環境技術、有機化学

03 専門科目と単位数

1年次科目 ◆工業技術基礎[2] ◆化学技術実習[2] ◆工業情報数理[2] ◆工業化学[4] ◆化学工学[1]
2年次科目 ◆化学技術実習[4] ◆化学技術製図[2] ◆工業化学[2] ◆化学工学[2] ◆バイオ化学[2]
3年次科目 ◆課題研究[3] ◆化学技術実習[5] ◆工業化学[2] ◆化学工学[2] ◆地球環境化学(選択)[2] ◆生産技術(選択)[2]

[単位]



04 学科の特色を生かした資格・検定

危険物取扱者甲種・乙種全類、公害防止管理者、消防設備士、高圧ガス製造責任者、QC検定

SCHOOL LIFE

4月

◆ 入学式

5月

◆ 生徒大会

6月

◆ 県総体
◆ 前期中間考査

7月

◆ 体育祭
◆ 職場見学会
◆ オープンキャンパス
◆ 面談週間
◆ 夏季休業

8月

◆ 夏季休業

9月

◆ 芸術教室
◆ 前期期末考査
◆ 生徒会役員選挙

10月

◆ 大崎地区総合文化祭
◆ 古工展

11月

◆ 後期中間考査

12月

◆ 修学旅行(2年)
◆ 冬季休業
◆ 古工フリートーキング

1月

◆ 冬季休業
◆ 県総体(スキー)

2月

◆ 後期末考査
◆ 卒業生を送る会

3月

◆ 卒業式
◆ 選抜入試

体育局

- ◆ 水泳部
- ◆ ソフトテニス部
- ◆ ハンドボール部
- ◆ 卓球部
- ◆ 陸上競技部
- ◆ ラグビー部
- ◆ 男子バスケット部
- ◆ 女子バスケット部
- ◆ 自転車競技部
- ◆ サッカー部

文芸局

- ◆ 電気電子研究部
- ◆ 演劇部
- ◆ 土木情報研究部
- ◆ 機械研究部
- ◆ 建築研究部
- ◆ 化学技術研究部
- ◆ 英語研究部
- ◆ 美術研究部
- ◆ 演習部
- ◆ 計数部
- ◆ 囲碁部
- ◆ 書道部
- ◆ 吹奏楽部
- ◆ ダンス部
- ◆ 写真部



県総体(陸上競技部)



生徒大会



体育祭



ものづくり競技大会
(木材加工)



古工展



フリートーキング



修学旅行



県総体(スキー部)



